

2012.6

「携帯電話・PHSのリサイクルに関する調査」 報告書

社団法人 電気通信事業者協会
一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会

- 調査目的 : 平成23年度の携帯電話・PHSのリサイクル実績指数をまとめるに当たって、回収台数などの数値指標の背景にある利用者の意識、行動を把握する。
- 調査対象 : 携帯電話またはPHSを所有する*15歳以上の男女（*プライベート利用に限る）
※マクロミルモニタより抽出
- 調査地域 : 全国
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査時期 : 平成24年4月20日(金)～4月21日(土)
- 有効回答数 : 2,066サンプル ※下記の通り、性年代で割付(回収結果は前回同様)

● 割付セル別有効回答数

		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.0%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	100.0%

- 調査実施機関 : 株式会社マクロミル

【注】過去調査結果との比較について

本報告書内では平成22年度、平成21年度、平成20年度の調査結果との比較を掲載している。

平成22年度

● 性年代別有効回答数

		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

平成21年度

● 性年代別有効回答数

		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

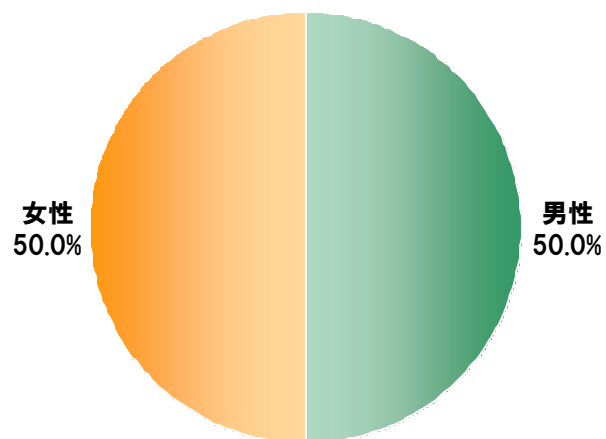
平成20年度

● 性年代別有効回答数

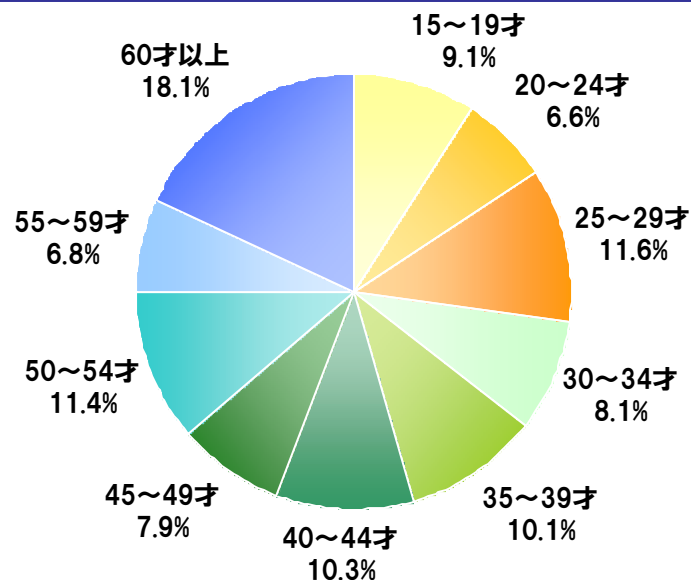
		15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	計
男性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
女性	N	94	188	188	188	188	187	1,033
	%	4.5%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	9.1%	50.0%
計	N	188	376	376	376	376	374	2,066
	%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	18.2%	18.1%	100.0%

回答者のプロフィール n=2,066

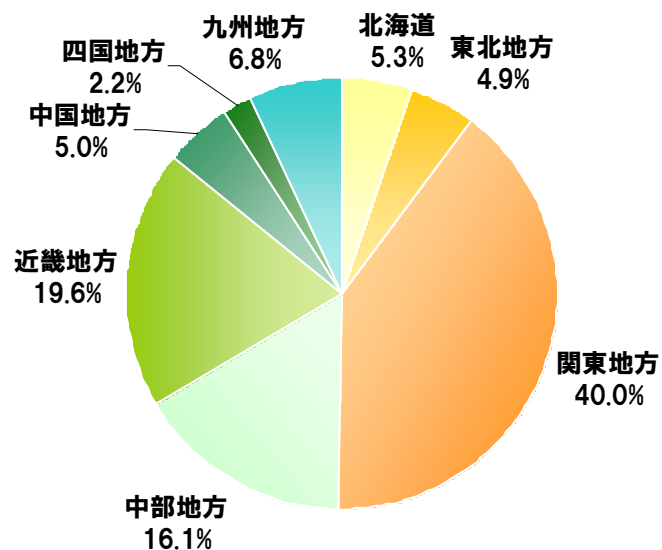
性別



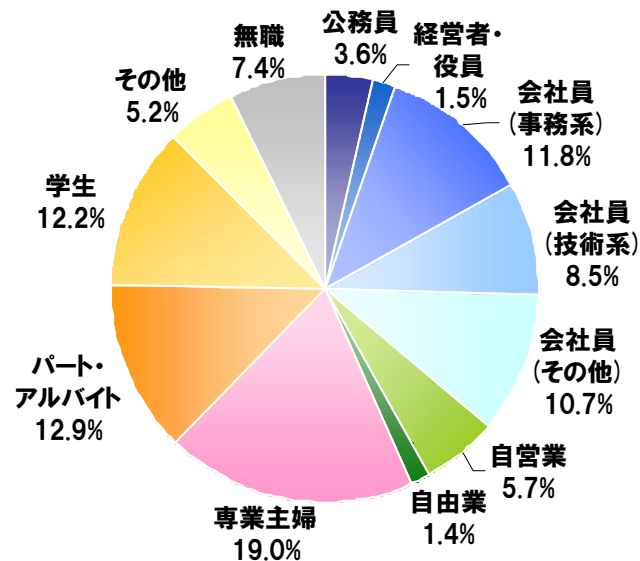
年齢



居住地



職業



携帯電話の処分経験と処分端末の詳細

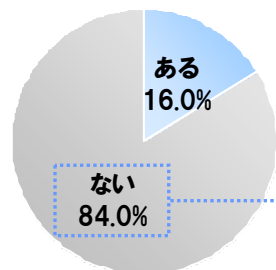
■ 携帯電話の処分経験の有無(Q6)

- ✓過去1年間に携帯電話・PHSを処分したことが「ある」人は13%。
- ✓時系列でみると、1年以内の未処分率が緩やかに増加傾向。
- ✓主利用端末別では、「ある」との回答は、スマートフォンメインが16%、従来型メインが11%となり、スマートフォンメインの方がやや高い。

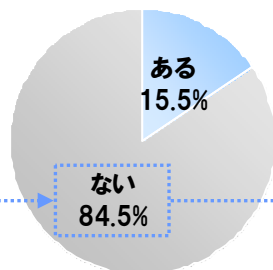
Q あなたは、過去1年間(2011年4月～2012年3月まで)に、ご自身が使用していた携帯電話・PHSを処分したことがありますか。 ※ここでいう、処分とは店で引き取ってもらったり、人にあげたりした場合も含みます。【単一回答】

H23年度 (n=2,066)

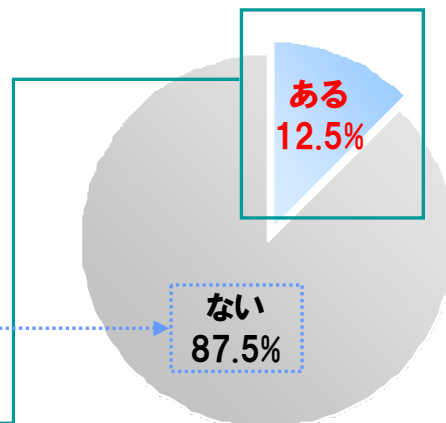
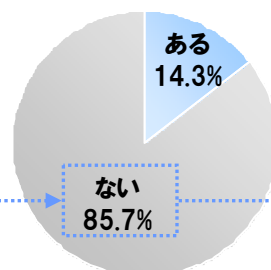
H20年度(参考) (n=2,066)



H21年度(参考) (n=2,066)



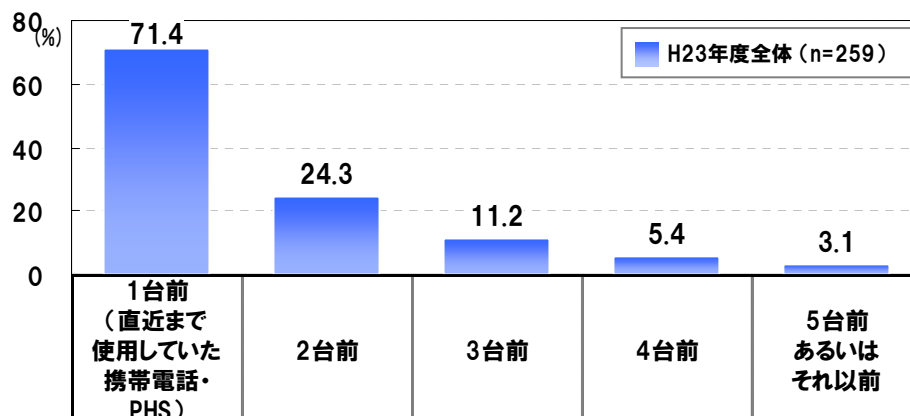
H22年度(参考) (n=2,066)



■ 処分した携帯電話の詳細(何台前か)(Q8) ※1年以内に処分経験が「ある」人ベース

「1台前」が71%で最多。次いで「2台前(24%)」、「3台前(11%)」と続き、5台以上前との回答も3%あった。

Q 過去1年間に処分された携帯電話・PHSは、ご自身が何台前に使用していた端末ですか。(いくつでも) ※ここでいう、処分とは店で引き取ってもらったり、人にあげたりした場合も含みます。(複数回答)

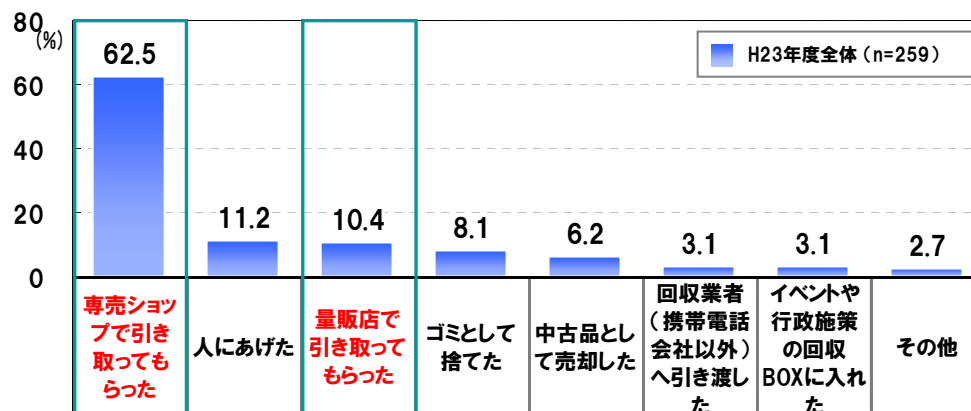


携帯電話の処分方法と店頭来店目的

■ 処分方法(Q7) ※1年以内処分経験が「ある」人ベース

- ✓処分方法は「専売ショップで引き取ってもらった」が最も高く、63%。以下「人にあげた」「量販店で引き取ってもらった」が1割台で続き、大半が「店舗での引き取り」となっている。
- ✓スマートフォンメインは、従来型メインに比べ、「専売ショップ」が低く、「人にあげた」が高い傾向。

Q 前問で過去1年間に処分した携帯電話・PHSが「ある」とお答えの方に伺います。
では、どちらで処分を行われましたか。【複数回答】

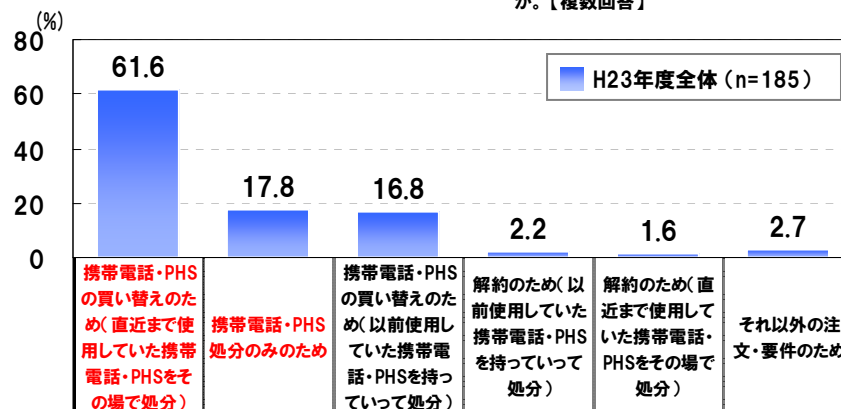


※全体スコア降順でソート

■ 店頭来店の目的(Q9) ※店頭で処分した人ベース

- ✓店頭で処分した人の来店の目的は、「携帯電話・PHS買い替えのため(直近使用端末をその場で処分)」が最も高く62%。来店した人の中でも、「携帯電話・PHS処分のみのため」は18%と一定数存在。(対象者全体(n=2,066)の中では2%程度)

Q 過去1年間に携帯電話・PHSを処分した際に、「専売ショップで引き取ってもらった」「量販店で引き取ってもらった」とお答えの方に伺います。どのような目的でお店に行かれた時に処分されましたか。【複数回答】



※全体スコア降順でソート

通信機器として利用中のもの以外の携帯電話・PHSの保有状況

通信以外の携帯電話・PHSの保有状況(Q11)

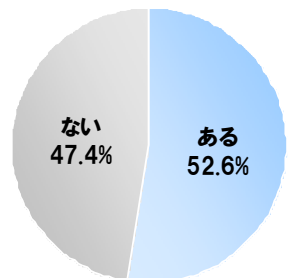
※設問文、選択肢に変更があるが、ほぼ同義の内容として比較を実施

- ✓通信機器として利用中のもの以外に保有している携帯電話・PHSが「ある」人は、昨年度は67%で、今年度は64%と3ポイント減少し、時系列での増加傾向が落ち着きをみせた様子。
- ✓主利用端末別では、スマートフォンメインで「持っている(73%)」が高い。

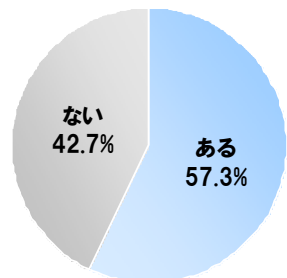
Q あなたが現在、通信機器(電話・メール等)として、日常的にご利用中のもの以外に保有(保存)している携帯電話・PHSは何台ありますか。
※ここでいう「保有(保存)」とは、日常、通信機器以外の用途で使っている場合なども含みます。【単一回答】

H23年度 (n=2,066)

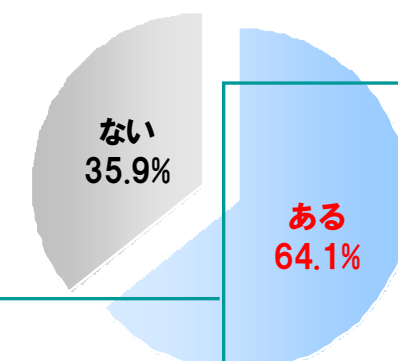
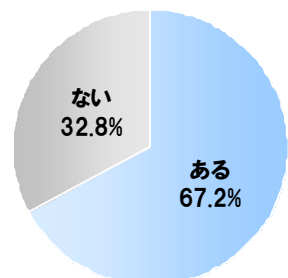
H20年度(参考) (n=2,066)



H21年度(参考) (n=2,066)



H22年度(参考) (n=2,066)



保有理由(Q13)

※通信機器以外に保有(保存)している人ベース

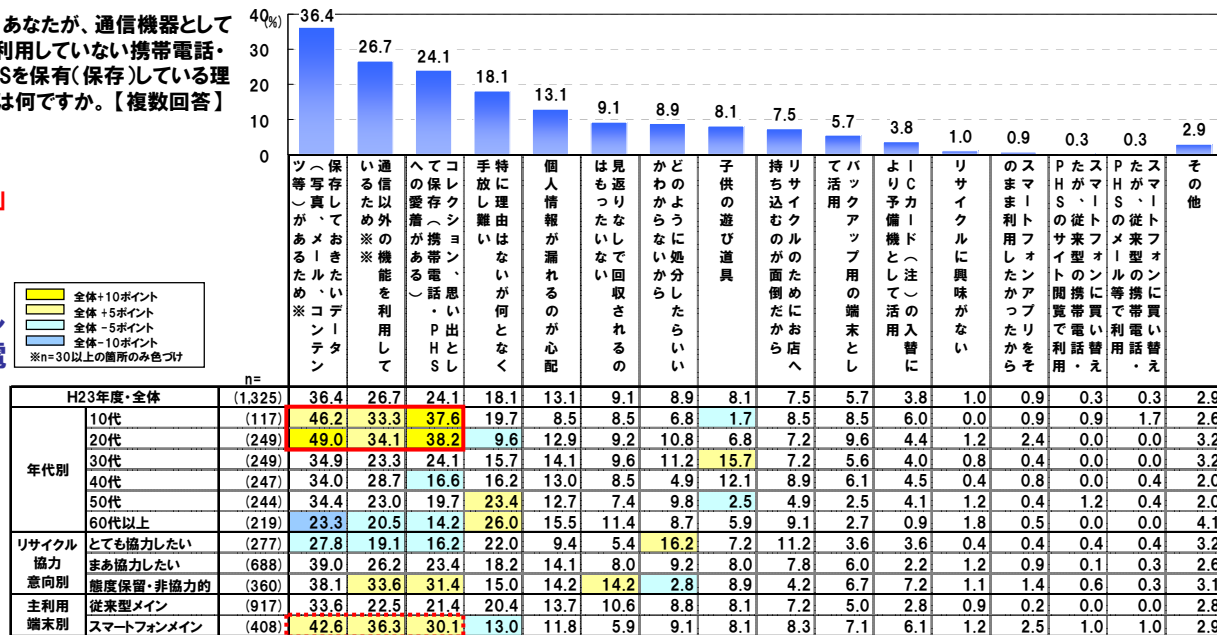
Q あなたが、通信機器としてご利用していない携帯電話・PHSを保有(保存)している理由は何ですか。【複数回答】

- ✓「保存しておきたいデータがあるため」が最も高く、36%。次いで「通信以外の機能を利用しているため」が27%。

- ✓年代別では「保存しておきたいデータ(写真、メール、コンテンツ等)があるため」「通信以外の機能を利用しているため」「コレクション、思い出として保存(携帯電話・PHSへの愛着がある)」は低年層で高い。

⇒若年層は、物心両面で思い出が詰まっている携帯電話の処分を躊躇している様子。

- ✓主利用端末別では、スマートフォンメインで「保存しておきたいデータがあるため」「通信以外の機能を利用しているため」「コレクション、思い出として保存」がより高く、従来型メインと比べ、保存しておきたい意向が強い傾向が見られる。



※「H23年度・全体」のスコアを降順にソート

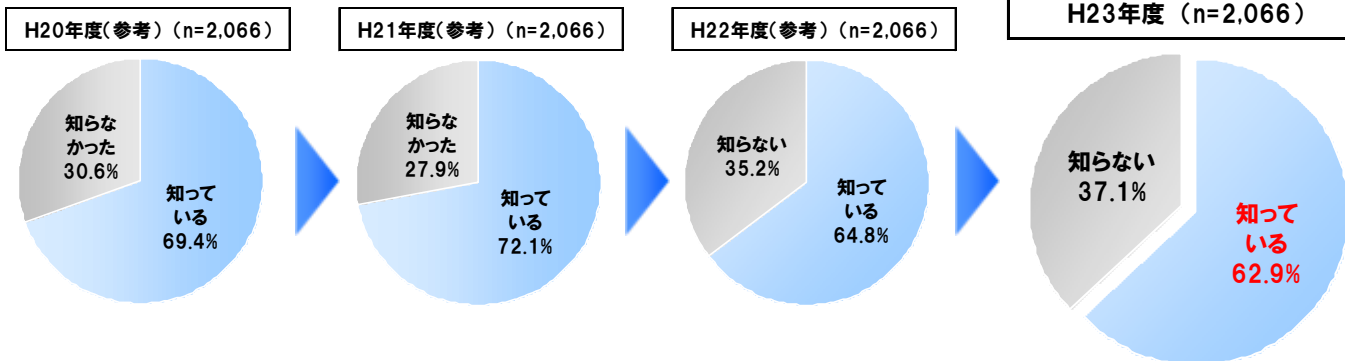
※「保存しておきたいデータがあるため」のスコア→データ移行ができなかったかどうかを問わず、保存しておきたいデータがあったと回答した割合
※※「通信以外の機能を利用している」のスコア→電話帳、スケジュール、メモ帳、目覚まし、ToDoリスト、デジカメ、テレビ、ゲーム、音楽プレイヤーのいずれかとして活用している割合

各情報の認知状況

事業者の回収リサイクル認知状況(Q20)

- ✓事業者の回収リサイクルを「知っている」人は、63%で昨年と同水準。
- ✓主利用端末別では、スマートフォンメインで認知率が69%と高い傾向。

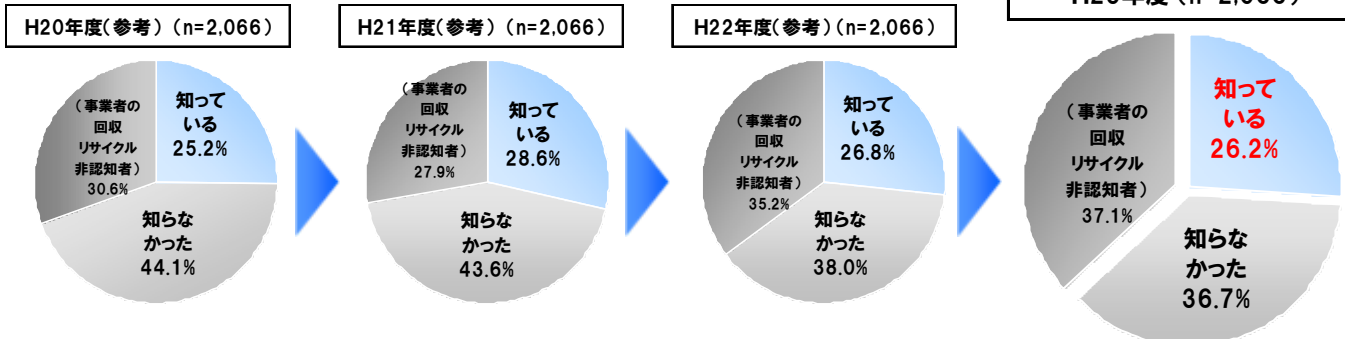
Q あなたは、携帯電話・PHS事業者(NTTドコモやKDDI(au)、ソフトバンクモバイル等)などが携帯電話・PHSの回収リサイクルを行っているのを知っていますか。【単一回答】



専売ショップでメーカー、ブランドに係わらず無償回収していることの認知状況(Q23)

- ✓メーカー、ブランドに係わらず無償回収していることを「知っている」人は、前回の27%とほぼ同じで全体の26%を占める。

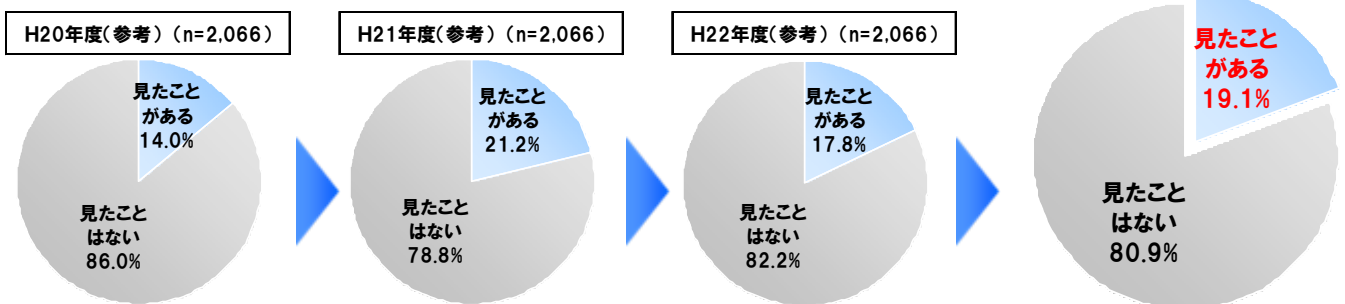
Q 専売ショップでは、メーカー、ブランドに係わらず携帯電話・PHSを無償で回収しているのを知っていますか。【単一回答】



ロゴの認知状況(Q24)

- ✓ロゴマークを「見たことがある」人は、前回の18%とほぼ変わらず19%。
- ✓主利用端末別では、スマートフォンメインの認知率は24%で、従来型メインの17%よりやや高い。

Q あなたは、このロゴマークを見たことがありますか。【単一回答】



通信機器として利用中のもの以外の携帯電話・PHSの処分意向

■ 各段階における処分意向(Q12、Q15、Q17)

- ✓いずれの段階でも、処分意向(Top2)は5割前後にのぼる。
- ✓バックアップ可能時の処分意向は62%。
保存しておきたいデータがある人の、バックアップが可能になった場合の処分意向は83%と高い。
- ✓適正な個人情報管理が行われる場合の処分意向は69%。
個人情報漏えいを心配している人の、適正な個人情報管理が行われる場合の処分意向は81%。
- ✓主利用端末別では、スマートフォンメインが従来型メインよりも処分したくない割合が高い。

Q あなたが、通信機器(電話・メール等)としてご利用中のもの以外に保有(保存)している携帯電話・PHSについて、今後何らかの方法で処分しても良いと思いますか。新しいものから順にお答えください。※ここでの「処分」は店で引き取ってもらったり、人にあげたりする場合も含みます。【単一回答】

Top2 : 「処分してもよい」+「まあ処分してもよい」
Bottom2 : 「あまり処分したくない」+「処分したくない」

■ 処分してもよい ■ まあ処分してもよい ■ どちらともいえない
■ あまり処分したくない ■ 処分したくない

※通信目的以外に1台以上携帯電話・PHSを保有している人ベース

		n=						(%)	Top2	Bottom2
保有している 携帯電話・PHS (台数別)	1台前(直近まで使用していた端末)	(1,325)	28.7	19.6	16.6	18.3	16.8		48.3	35.1
	2台前	(506)	36.8	18.6	13.0	14.8	16.8		55.3	31.6
	3台前	(232)	40.9	14.2	12.5	15.9	16.4		55.2	32.3
	4台前	(98)	36.7	17.3	11.2	17.3	17.3		54.1	34.7
	5台前あるいはそれ以前	(45)	33.3	20.0	8.9	17.8	20.0		53.3	37.8

Q データの移行や媒体へのバックアップができるなら携帯電話・PHSを処分してもよいと思いますか。【単一回答】

バックアップ 可能時	バックアップ可能時の処分意向	(2,066)	31.4	30.3	21.6	9.7	7.1		61.7	16.7
	保存しておきたいデータがある人 ベース	(154)	40.3	42.9	10.4	3.2	3.2		83.1	6.5

Q 個人情報管理が適正に行われるとしたら、携帯電話・PHSを処分してもよいと思いますか。【単一回答】

個人情報管理が 行われる場合	適正な個人情報管理が行われる場合の 処分意向	(2,066)	35.5	33.7	17.4	8.2	5.1		69.2	13.4
	個人情報が漏れるのが心配な人 ベース	(42)	42.9	38.1	14.3	4.8	0.0		81.0	4.8

※「保存しておきたいデータがある人」は、Q13において「保存しておきたいデータがある」を選んでおり、それ以外の選択肢を1つも選んでいない人を指す。

※「個人情報が漏れるのが心配な人」は、Q13において「個人情報が漏れるのが心配」を選んでおり、それ以外の選択肢を1つも選んでいない人を指す。

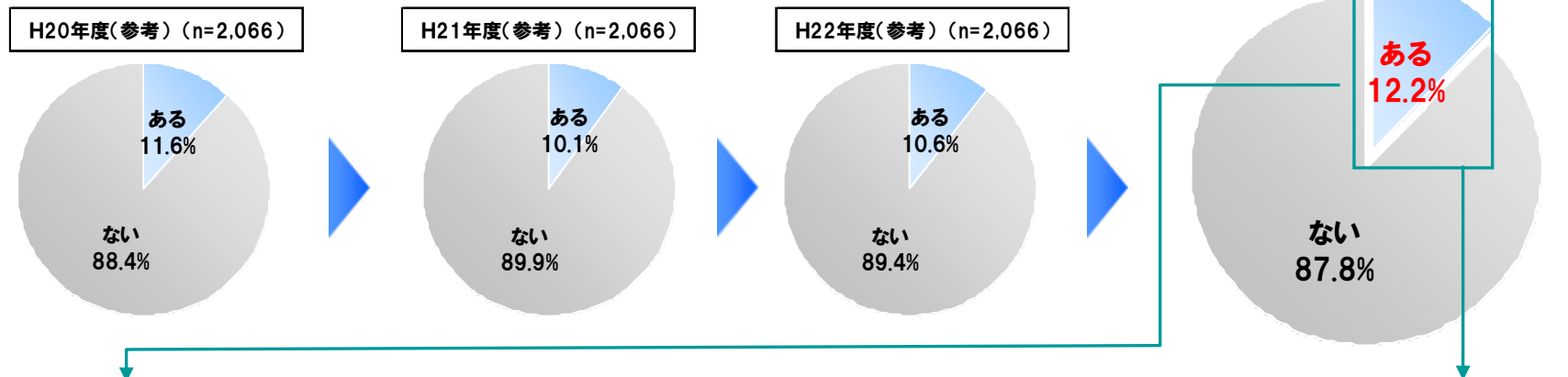
自治体からのお知らせの認知・認知経路

自治体のお知らせの認知(Q18)

※設問文、選択肢に変更があるが、ほぼ同義の内容として比較を実施

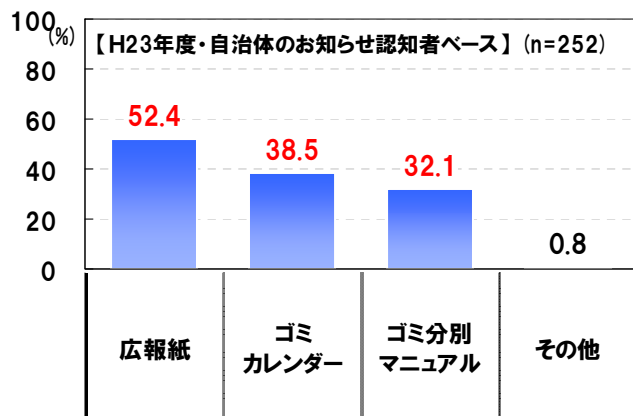
✓自治体からのお知らせを見たことが「ある」人は12%と昨年度同様に1割強のスコアをキープしている。

Q 不要になった携帯電話・PHSの処分方法について、あなたのお住まいの自治体からの広報紙やゴミカレンダー等によるお知らせ等を見たことがありますか。
※ここていう、処分とは店で引き取ってもらう場合も含みます。【複数回答】



認知経路(Q18) 詳細※自治体のお知らせ認知者ベース

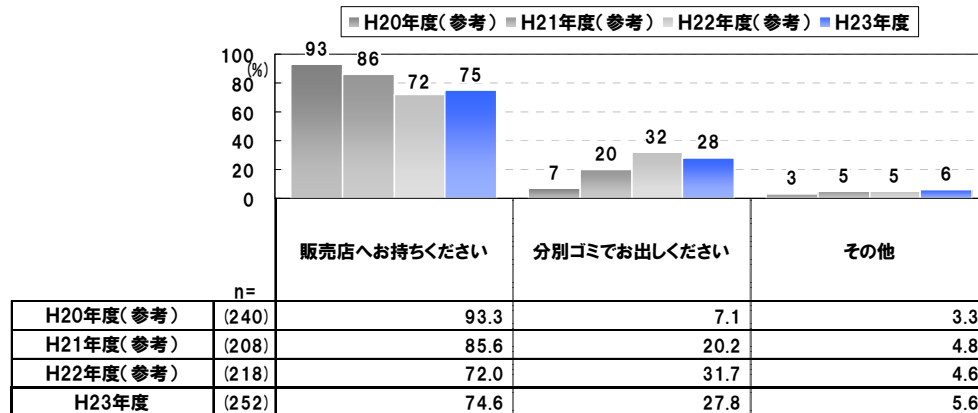
✓認知経路は「広報紙」がもっとも高く、52%。
「ゴミカレンダー」や「ゴミ分別マニュアル」も3割台にのぼる。



認知内容(Q19) ※自治体からのお知らせ認知者ベース

✓認知内容は「販売店へお持ちください」が最も高く7割半で昨年度と同水準。「分別ゴミでお出しください」は28%で、昨年と大きくは変わらない。こみとして引き取らない自治体もあり、誤認が一定数存在する可能性あり。

Q お知らせを見たことがある方にお伺いします。それは、どのようなものでしたか。【複数回答】



今後の回収リサイクル協力意向

■ 今後の回収リサイクル協力意向(Q28)

- ✓ 協力意向(Top2)は75%。「とても協力したい」は25%。
- ✓ 【年代別】60代以上で「とても協力したい」が35%と高い。
- ✓ 【主利用端末別】スマートフォンメインでは「とても協力したい」が19%で、従来型メインの27%より低率にとどまる。

携帯電話・PHS(以下「携帯電話」)の普及に伴い、使用済み携帯電話を不法に投棄する人や、個人情報を含んでいるために処分に困る人が増えました。

携帯電話事業者は、こうした問題を解消して地球環境保全に貢献するとともに、貴金属・レアメタルなど資源の有効活用に資するため、1990年代から使用済み携帯電話の回収リサイクルを始めました。

2001年4月からは、利用者の安心と利便性をより高めるため、「モバイル・リサイクル・ネットワーク(MRN)」という仕組みを構築し、専売ショップを中心に、メーカー、ブランドに係わらず携帯電話を無償で回収する取り組みを推進しています。

Q 上記をお読みになって、あなたは今後、携帯電話・PHSの回収リサイクルに、どれくらい協力したいですか。(単一回答)

Top2 : 「とても協力したい」+「まあ協力したい」
Bottom2: 「あまり協力したくない」+「全く協力したくない」

■ とても協力したい ■ まあ協力したい ■ どちらともいえない
■ あまり協力したくない ■ 全く協力したくない

		n=	(%)					Top2	Bottom2
H23年度・全体		(2,066)	25.0	50.4	19.6	3.2	1.8	75.4	5.0
性別	男性	(1,033)	24.5	47.9	21.5	3.5	2.6	72.4	6.1
	女性	(1,033)	25.5	52.9	17.7	3.0	1.0	78.3	4.0
年代別	10代	(188)	18.1	57.4	17.6	3.2	3.7	75.5	6.9
	20代	(376)	17.3	49.5	26.3	4.5	2.4	66.8	6.9
	30代	(376)	23.4	47.6	22.6	4.5	1.9	71.0	6.4
	40代	(376)	24.5	49.2	22.3	2.4	1.6	73.7	4.0
	50代	(376)	28.2	50.8	16.2	3.2	1.6	79.0	4.8
	60代以上	(374)	35.0	51.3	11.5	1.6	0.5	86.4	2.1
購入場所別	専売ショップ	(1,517)	26.2	50.8	18.3	3.0	1.7	76.9	4.7
	家電量販店	(397)	23.2	49.6	21.2	3.8	2.3	72.8	6.0
	街角の携帯電話・PHS専門店	(104)	16.3	51.9	27.9	2.9	1.0	68.3	3.8
主利用端末別	従来型メイン	(1,507)	27.2	49.4	18.7	3.1	1.7	76.6	4.7
	スマートフォンメイン	(559)	19.0	53.1	22.0	3.8	2.1	72.1	5.9

※参考資料 スマートフォンユーザーについて

- 今回調査では、「スマートフォンユーザー」が全体の3割近くを占めた。ただし、まだ依然として従来型ユーザーが7割強と多数を占めているため、比較分析の視点としてはややバランスに欠けるが、今後さらなる増加が見込まれるため、特徴的なポイントを以下に記述した。

■ 通信以外の携帯電話・PHSの保有状況(Q11)

Q あなたが現在、通信機器(電話・メール等)として、日常的にご利用中のもの以外に保有(保存)している携帯電話・PHSは何台ありますか。※ここでいう「保有(保存)」とは、日常、通信機器以外の用途で使っている場合なども含みます。【単一回答】

- ✓未処分の携帯電話の保有率は73%と、全体に比較して9ポイント高くなっている。

	n=	持っている計	持っていない	(%)
H23年度・全体	(2,066)	64.1	35.9	
従来型メイン	(1,507)	60.8	39.2	
スマートフォンメイン	(559)	73.0	27.0	

■ 事業者の回収リサイクル認知状況(Q20)

Q あなたは、携帯電話・PHS事業者(NTTドコモやKDDI(au)、ソフトバンクモバイル等)などが携帯電話・PHSの回収リサイクルを行っているのを知っていますか。【単一回答】

- ✓事業者の回収リサイクル認知率は69%と、全体に比較して6ポイント高くなっている。

	n=	知っている	知らない	(%)
H23年度・全体	(2,066)	62.9	37.1	
従来型メイン	(1,507)	60.7	39.3	
スマートフォンメイン	(559)	69.1	30.9	

■ 携帯電話・PHSの処分意向[1台前(直近まで使用していた端末)](Q12)

Q あなたが、通信機器(電話・メール等)としてご利用中のもの以外に保有(保存)している携帯電話・PHSについて、今後何らかの方法で処分しても良いと思いますか。新しいものから順にお答えください。※ここでいう、処分とは店で引き取ってもらったり、人にあげたりする場合も含まれます。【単一回答】

- ✓直近使用端末について「処分してもよい計(43%)」と意向は低く、スマートフォンユーザーは、直近まで使用していた携帯電話の処分には消極的な様子。

	n=	処分してもよい	どちらともいえない	処分したくない	まあ処分してもよい	あまり処分したくない	※通信目的以外に1台以上携帯電話・PHSを保有している人ベース
H23年度・全体	(1,325)	28.7	19.6	16.6	18.3	16.8	Top2 Bottom2
従来型メイン	(917)	32.1	18.4	17.8	17.3	14.4	48.3 35.1
スマートフォンメイン	(408)	21.1	22.3	14.0	20.3	22.3	50.5 31.7
							43.4 42.6
							Top2 : 「処分してもよい」+「まあ処分してもよい」 Bottom2 : 「あまり処分したくない」+「処分したくない」

■ 専売ショップでメーカー、ブランドに係わらず無償回収していることの認知状況(Q23)

Q 専売ショップでは、メーカー、ブランドに係わらず携帯電話・PHSを無償で回収しているのを知っていますか。【単一回答】

- ✓専売ショップでメーカー、ブランドに係わらず無償回収していることの認知率は30%と、全体に比較して4ポイント高くなっている。

	n=	知っている	知らなかった	(事業者の回収リサイクル非認知者)	(%)
H23年度・全体	(2,066)	26.2	36.7	37.1	
従来型メイン	(1,507)	24.8	35.8	39.3	
スマートフォンメイン	(559)	30.1	39.0	30.9	

⇒スマートフォンユーザーは、未処分携帯電話の保有率が高く、直近利用の携帯電話・PHSの処分意向が低い一方で、事業者の回収リサイクル、専売ショップでの無償回収の認知率が高いことから、各種リサイクル施策を知りながら、未処分携帯電話を手放さないという姿が見て取れる。